

3 千葉県実施概要（実施結果）

実施概要

千葉県では、新型コロナウイルス感染症の影響により、県内全区間における聖火ランナーの走行を取りやめ、各日のセレブレーション会場において点火セレモニーを実施した。その概要は次のとおり。

実施日時・会場 (セレブレーション会場)

- 2021年7月1日(木) 15:00～17:50
県立蓮沼海浜公園第2駐車場(山武市)
- 2021年7月2日(金) 15:00～18:00
幕張メッセ駐車場(千葉市)
- 2021年7月3日(土) 15:00～18:05
松戸中央公園(松戸市)



※各会場には囲いを設け、会場外から見えないようにするなどの感染症対策を講じた上で、無観客で実施

出席者・入場者

(1) 聖火ランナー

- 聖火ランナー(3日間合計で237人が参加、うち県選考ランナーは71人)

(2) 主催者等

- 東京2020組織委員会
- 千葉県
- 会場市(山武市・千葉市・松戸市)
- スポンサー各社

(3) その他関係者

- 聖火ランナーの家族・友人等(ランナー1人につき最大3人まで)
- 関係市町村の職員等(各市町村最大3人まで)
- メディア関係者

セレモニーの 実施内容

聖火ランナーが、ステージ上でトーチに灯した聖火をトーチキスにより聖火皿までつないでいくセレモニーを実施

内容

- 司会登場・あいさつ／登壇者紹介
- 聖火ランナーによるトーチキス演出
- 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
- 最終聖火ランナーインタビュー
- 開催県代表あいさつ
- 会場市代表あいさつ
- フォトセッション

登壇者

千葉県、千葉県議会、会場市、会場市市議会の代表者

※聖火ランナーによるトーチキスは、感染症対策として、各日のセレモニーに参加したランナーを3グループに分けて、各ランナーが走行を予定していた区間ごとに実施

ライブ配信

点火セレモニーは次の媒体でライブ配信を実施

- 千葉県ホームページ
- NHKライブストリーミング

点火セレモニー1日目

実施概要

日 時：2021年7月1日(木) 15:00～17:50
 会 場：県立蓮沼海浜公園第2駐車場(山武市)
 聖火ランナー：70人が参加(うち県選考ランナーは25人)

グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間 木更津市	27
	2区間 君津市・富津市	
	3区間 南房総市	
第2グループ	4区間 いすみ市・一宮町	27
	5区間 匝瑳市	
第3グループ	6区間 山武市	16
計		70

登壇者：千葉県副知事 滝川 伸輔
 千葉県議会議員 實川 隆
 千葉県議会議員 小野崎 正喜
 山武市長 松下 浩明
 山武市議会議員 能勢 秋吉

内容：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 滝川副知事あいさつ
 實川県議会議員あいさつ
 松下山武市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

初日(1日目)は、70人の聖火ランナーが参加。明け方から降っていた激しい雨も上がり、家族や友人が見守る中、ランナーの皆さんは、ステージ上でトーチキスを行い、思い思いのパフォーマンスを披露して、神奈川県から引き継いだ聖火をつないでいった。



千葉県最初の聖火ランナーを務めたのは、1996年アトランタオリンピック(陸上女子10000m)に出場した千葉真子さん(左)。滝川副知事(右)から聖火を受けた。

第1グループ



千葉真子さん



篠田清隆さん



第1グループ1区間のフォトセッション



田仲永和さん



八川昭仁さん



石井更幸さん(左)



藤井清雅さん



石井敏広さん



板垣璃子さん



北爪智美さん



飯沼喜市郎さん



ちばまさこ 千葉真子さん

1996年アトランタオリンピック
陸上女子10000m代表
ちばアクアラインマラソン2020
PR大使

聖火はものすごく力強い炎で、まさに希望の炎だと感激しました。みんなと協力してつなげられたことが聖火リレーやオリンピックの真髓だと思います。素晴らしい体験でした。

会場の様子



セレモニー会場となった
県立蓮沼海浜公園第2
駐車場

会場中央に設置されたス
テージと、ステージ上のラン
ナーを見守る家族や友人



県立富里特別支援学校、県
立大網白里特別支援学校
の児童・生徒が育てた花

会場でトーチキスのオリエ
ンテーションを受けるラン
ナーの皆さん



中川雄一さん



白野幸司さん



吉崎陽子さん



鈴木大絆さん



高松勇也さん



米口勲さん



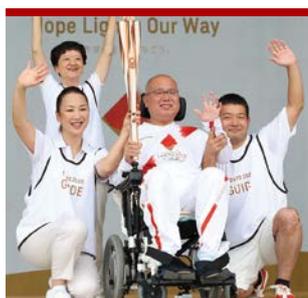
第1グループ2区間の
フォトセッション



鈴木草太さん



第1グループ3区間の
フォトセッション



久根崎克美さん(中央)



田村悦智子さん



元バレーボール選手の田村悦智子さん(左)は、1976年モントリオールオリンピックの金メダリスト。難病ALS(筋萎縮性側索硬化症)と闘う久根崎克美さん(右)から笑顔で聖火を受け取った。



岩本健嗣さん



福原巧太さん



宮寄勢太郎さん



齊藤富士夫さん



石井裕樹さん



篠塚日出夫さん



篠宮尊さん



三浦直登さん



ステージ上でさまざまなポーズを披露するランナー



第2グループ



増田明美さん



阿出川輝雄さん(右)



岩瀬裕子さん



石野真美さん

3 千葉県実施概要(実施結果)



ますだ あけみ
増田明美さん
いすみ市出身、いすみ大使
1984年ロサンゼルスオリンピック
女子マラソン代表

いろいろな葛藤がある中で燃え続ける炎は、いつもより強い感じがしました。コロナ禍でつながりが取れなかった私たちが、セレモニーで故郷の方々といっぱい話げできたことがとても良かったと思います。

あ で が わ て る お
阿出川輝雄さん
日本サーフィン界パイオニアの一人
(一社)日本パラサーフィン協会
代表理事

聖火ランナーとして小さい子に夢を与えたかったです。天気良かったら海辺を走ってみたかったですね。オリンピックのサーフィンは、普通のサーフィンに比べて技術的に難しいと思います。サーフィンが実施競技に採用されて初めてのオリンピックなので、日本でぜひ成功してもらいたいです。



トーチキスをする増田さん(右)と阿出川さん(中央)



古川健さん



野口雅一さん



田嶋優希奈さん



大矢信治さん



長島昊大さん



神崎清美さん



古山政美さん



軽部太氣さん



第2グループ4区間のフォトセッション



栗山陽介さん



小川由夏さん



ステージ上でトーチ
キスをするランナー



藤原裕さん



里見吉英さん



飯沼一喜さん



津嶋美乃里さん



山崎浩司さん



平山聡さん



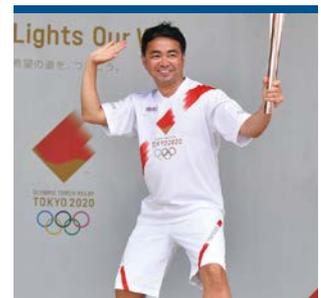
藤井みずきさん



中村富美代さん



宮本裕樹さん



浦田一哉さん



佐藤夕佳さん



瀧田礼子さん



第2グループ5区間のフォトセッション

3 千葉県実施概要(実施結果)



松下山武市長(右)から聖火を受ける錦織さん(左)



第3グループ
錦織孟徳さん



Kobayashi Shinsukeさん



江口真樹さん



手塚久さん



鶴岡寛之さん



工藤慎作さん



高梨彩香さん



萩原賢さん



川嶋義夫さん



小栗須隆裕さん

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：山武市蓮沼交流センター

ランナー受付



会場正面入口



会場内に飾られたパネル



新型コロナウイルス感染症対策として
消毒等の対応を行うスタッフ



出発前のオリエンテーション



加藤芳則さん



伊能隆男さん



木村知樹さん



宮野入聡さん



田村隆文さん



溝口幸雄さん



第3グループ
6区間の
フォトセッション



片岡英夫さん



出発するランナーを拍手で見送るスタッフ



バスに乗ってセレモニー会場へ移動するランナー



セレモニーを終えて戻って来た後、取材に応えるランナー



取材の順番を待つランナーと
スタッフ



記念撮影をするランナー

最終聖火ランナーによる聖火皿への点火



聖火皿に聖火を灯す1日目の最終ランナーの片岡英夫さん



記念撮影を行う片岡さん(左から3人目)と登壇者(左から)能勢山武市議会議長、松下山武市長、實川県議会議員、滝川副知事、小野崎県議会議員

皆さんのおかげで、大変な役を責任を持って果たせたと思います。東日本大震災、2019年の房総半島の台風でここ山武市や近隣市町村は大変な被害を受けました。聖火ランナーとして被災地の皆さんに夢と希望を伝えられたのでは、と思っています。

聖火ランナー代表インタビュー



かた おか ひで お
片岡英夫さん

1日目最終聖火ランナー

道の駅オライはすめま観光大使、世界遺産検定マイスター

Q. 大役を終えた感想は?

朝から雨ということで、すごく心配していましたが、皆さんのおかげで雨もやんで、大役を果たすことができました。大変楽しい思い出ができました。

Q. ランナーに応募した理由は?

山武市民ですが、東日本大震災、2019年の房総半島の台風などの被災地に、希望の光を届けたいと思いました。

Q. 普段はどのような活動を?

私は世界遺産の研究をしています。山武市はスリランカのホストタウンだったので、スリランカの紹介を市内の小・中学校等で行って来ました。聖火リレーに参加するという経験はなかなかありませんので、今後はこの良い経験を次世代に伝えていきたいと思っています。

安全・安心なイベント実施に向けた取り組み

千葉県では、千葉県警察や各消防機関と連携して治安対策、交通対策、熱中症対策等を講じたほか、「東京2020オリンピック聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に沿って新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、点火セレモニーを実施した。



すべてのセレモニー会場において、入口では身分証明書の確認、手荷物検査、金属探知機検査を実施

● 感染症対策

各会場には囲いを設け、無観客で実施



ランナー、関係者、記者、スタッフなど全員を検温



会場内の複数箇所で、感染症対策の徹底や接触確認アプリ「COCO」の登録の呼び掛けを実施

出入口などさまざまな場所に消毒液を設置



● 消防・救急対応

会場外には消防車や救急車が待機



熱中症予防のためにミネラルウォーターを配布



傷病人が出たときに備えて設けた救護室



会場内で待機する消防隊員

● 治安対策



会場内を見回る警察官



警察犬も投入され会場内外の安全を確認



会場内に配置されるセキュリティランナー

入口では金属探知機検査を実施

● バリアフリー対応



セレモニーでは手話通訳者を配置



車いすが通りやすいように各所にスロープなどを設置



通常の男女別トイレに加えて、多機能トイレを設置

※パラリンピック聖火リレーについても、「東京2020パラリンピック聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に沿って同様の対策を講じた上で、各種セレモニーを実施した。

点火セレモニー2日目

実施概要

日 時：2021年7月2日(金) 15:00～18:00
 会 場：幕張メッセ駐車場(千葉市)
 聖火ランナー：85人が参加(うち県選考ランナーは35人)

グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間 銚子市	41
	2区間 旭市	
第2グループ	3区間 香取市	23
	4区間 芝山町・成田市	
	5区間 成田市	
第3グループ	6区間 習志野市・千葉市	21
計		85

登壇者：千葉県知事 熊谷 俊人
 千葉県議会議長 山中 操
 千葉県議会議員 河野 俊紀
 千葉市長 神谷 俊一
 千葉市議会議長 川村 博章

内容：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 熊谷知事あいさつ
 山中県議会議長あいさつ
 神谷千葉市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

2日目は、85人の聖火ランナーが参加。小雨が降る中ではあったが、ステージ上では、ランナーの皆さんが雨を感じさせない笑顔と熱い思いでトーチキスやパフォーマンスを繰り広げた。

2日目の最初のランナーはパラリンピアン荒井のリ子さん(左)。1996年から3大会連続でパラリンピックに出場し、陸上競技で金銀銅メダルを獲得。熊谷知事(右)から聖火を受け、「金メダルを取れるように頑張してほしい」とオリンピック・パラリンピックに出場する選手へエールを送った。



第1グループ



荒井のリ子さん



田村孝行さん



仲内康雄さん



菅谷歩さん



矢代基裕さん



半谷志穂さん



田代愛奈さん



園佳緒莉さん

会場の様子



セレモニー会場となった幕張メッセ駐車場



各種受付



ステージを見守るランナーの家族や友人



県立東金特別支援学校・県立長生特別支援学校の児童・生徒が育てた花

ランナーと家族の絆



荒井のリ子さんのご家族

母親の美代子さん(右)と姉の三知乃さん(左)が荒井のリ子さんのパフォーマンスを見守っていた。美代子さんは「1996年のアトランタと2000年のシドニーは応援に行った。そのころを思い出し、胸がいっぱいになった。娘の努力が認められて誇らしい」と話した。

3 千葉県実施概要(実施結果)



田中賢一さん



向後舞音さん



相葉理実さん



長嶋俊亮さん



石川宗俊さん



吉田黎香さん



小松原孝文さん



小倉真菜美さん



神正太郎さん



加賀屋弘美さん



高橋正光さん



中村美和さん



第1グループ1区間の
フォトセッション



辻義一さん





戸井穰さん



ステージ上でトーチキスに続き、さまざまなポーズを決めるランナー



藤井均さん



玉田学さん



もっちゃんさん



近藤綺音さん



吉田陽平さん



島田晋作さん



外山梨江さん



岡林明美さん

セレモニーの舞台裏



コレクションポイントから移動し、会場に到着したランナー



セレモニーの概要説明を聞くランナーの皆さん



スタッフがトーチキスの方法を説明



テントの中で写真撮影に応じる
里崎智也さん(左)と高橋由伸さん(右)



ステージ脇の待機用テントへ移動するランナー

3 千葉県実施概要(実施結果)



田尾裕典さん



菊地文夫さん



第1グループ2区間のフォトセッション



【グループプランナー】旭市立飯岡中学校の卒業生と在校生のトーチキス



大木沙織さん



渡辺和夏子さん



石井大和さん



石田愛璃さん



伊藤和希さん



伊藤百々寧さん



おおき さおり
大木沙織さん
 グループプランナー
 「旭市立飯岡中学校の
 卒業生と在校生」
 代表者

公道でのリレーは中止になってしまったけれど、いろいろな人の協力のおかげで、今回のセレモニーができたんだと思って、すごくうれしかったです。私自身は、コロナ禍で先が見えない状況の中、マイナスに考えることも多かったです。でも、このコロナ禍の状況があったからこそ、私たちがやっている「iii project (トリプルアイプロジェクト)」という震災復興活動団体でも、やるべき活動が見えてきました。これからも常に前を見て活動していきたいと思います。



永井七海さん



瀧川凌誠さん



渡邊俊輔さん

第2グループ



高橋邦彦さん



清野涼々花さん



一緒にジャンプをして、ポーズを決めるランナー



坂本文夫さん



毛内颯輝さん



吉岡秀明さん



木川武蔵さん(右)



小松雅美さん



阿部美香さん



諸岡正徳さん



今井康次さん



第2グループ3区間のフォトセッション



マツチーさん



第2グループ4区間のフォトセッション



福満直子さん

3 千葉県実施概要(実施結果)

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：千葉県国際総合水泳場(習志野市)



会場外観



受付



オリエンテーションを受けるランナーの皆さん



ランナーへの取材は密を避けるため2部屋に分けて実施



中村卓見さん



岩澤恵史さん



里見紗李奈さん



仲田篤孝さん



齊藤太郎さん



板倉裕幸さん



東京2020大会のメダルケースをデザインした吉田真也さん。「歴史ある聖火を次につなぐことができ良かったです。八千代市からものづくりの文化をつないでいきたいと思います」



2015年から千葉市で介護の仕事をしているベトナム出身のグエンティ・マイさん。「雨でしたが、みんなの前でトーチキスができてうれしかったです」

千葉県出身の里見紗李奈選手が東京2020パラリンピックで金メダル



八街市出身でパラバドミントン選手の里見紗李奈さんも聖火ランナーとして参加。里見選手は東京2020パラリンピックに出場し、シングルス(WH1)とダブルス(WH1-2)で2冠を達成した。



第2グループ5区間のフォトセッション



たなかともみ
田中智美さん
 成田市出身
 2016年
 リオデジャネイロオリンピック
 女子マラソン代表

オリンピックをいっぱい感じることができました。私も小さい頃からオリンピックを見て夢を抱いたので、今回の大会も世界中の子どもたちが夢を抱ける大会になってほしいです。



津覇浩一さん



久保田剛さん



米本拓哉さん



田中智美さん

第3グループ



松本暁子さん



中基洋さん



吉田真也さん



榎本正さん



高見克司さん



佐久間英利さん



弘海龍矢さん



Lassau Blandineさん



岩瀬大輔さん



井上祐介さん

3 千葉県実施概要(実施結果)



ステージ上でトーチキスをするランナー



山岡靖典さん



荻野勲さん



柳澤孝旨さん



山本秀子さん



御園政光さん(左)



森みみさん



グエン・ティ・マイさん



樋口強さん



Kawashima Kenjiさん



高橋由伸さん



小林美由紀さん



里崎智也さん



第3グループ6区間のフォトセッション

最終聖火ランナーによる聖火皿への点火



聖火皿へ聖火を灯す2日目の最終ランナーの
里崎智也さん



記念撮影を行う里崎さん(左から2人目)と登壇者
(左から)川村千葉市議会議長、神谷千葉市長、山中県議会議長、熊谷知事、河野県議会議員

すべての人の思いが詰まった聖火を最終ランナーとして、点火させていただいて、本当に感無量です。大役を遂げさせていただいて感謝の気持ちでいっぱいです。

聖火ランナー代表インタビュー

さと ぎき とも や
里崎智也さん

2日目最終聖火ランナー

元プロ野球選手(千葉ロッテマリーンズ)、2008年北京オリンピック出場(野球)

Q. 点火セレモニーに参加した感想は?

ランナー、大会関係者の皆さん、自治体の皆さん、サポートしてくれている皆さんと一緒に「この聖火をつなげていこう」とする思いが強くて、そしてあたたかいということ、現場で改めて感じる事ができました。

Q. 千葉への思い入れもあったのでは?

千葉ロッテマリーンズに入団したとき、まず一軍の本拠地である千葉で活躍することを願って、あの歓声の中でプレーしたいという思いで頑

張ってきました。そうして千葉のスタジアムでプレーすることもでき、日本一にもなりました。その先にはワールドベースボールクラシック優勝という世界一もついてきました。僕は成人になってから、ほぼ千葉で生活してプレーし、仕事をさせてもらいました。千葉で育ててもらったという思いもあります。その恩返しじゃないですけども、最終ランナーの大役を仰せつかったことは本当に光栄です。



Q. 千葉県の皆さんに一言。

僕の笑顔を見てもらって、千葉の皆さんに元気が出てくれればいいですし、みんな苦しい状況ではありませんが、「楽しむ」ことを伝えるのが僕の一番の使命だとも思っているので、うまく伝えられたら幸いです。

点火セレモニー3日目

実施概要

日 時：2021年7月3日(土)15:00～18:05

会 場：松戸中央公園(松戸市)

聖火ランナー：82人が参加(うち県選考ランナーは11人)

グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間 浦安市	28
	2区間 浦安市	
	4区間 船橋市	
第2グループ	3区間 船橋市	26
	5区間 鎌ケ谷市	
	6区間 柏市・我孫子市	
第3グループ	7区間 柏市	28
	8区間 松戸市	
計		82

登壇者：千葉県知事 熊谷 俊人
 千葉県副知事 滝川 伸輔
 千葉県議会議員 河上 茂
 千葉県議会議員 松戸 隆政
 松戸市長 本郷谷 健次
 松戸市議会議長 木村 みね子

内容：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 熊谷知事あいさつ
 河上県議会議員あいさつ
 本郷谷松戸市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

最終日(3日目)は、82人の聖火ランナーが参加。青空が広がる中、緑あふれる会場で、ランナーの皆さんは、それぞれの思いを込めて、笑顔いっぱいにとーチキスのパフォーマンスを披露した。

3日間合計で237人のランナーによってつながれた聖火は、茨城県へと引き継がれた。



最終日の最初のランナーは、車いすバスケットボール男子日本代表ヘッドコーチの京谷和幸さん(左)。選手時代は2000年から4大会連続でパラリンピックに出場。滝川副知事(右)から聖火を受けた。

第1グループ



京谷和幸さん



佐藤治さん



西澤綾里さん



丹波優太さん



Kanai Akio さん



三好智映さん



小橋凌さん



片山雄一さん



浅見直輝さん



光本正さん



福井剣太さん



加藤美由紀さん

ランナーと家族の絆



京谷和幸さんのご家族

陽子夫人(中央)は「大変、名誉なこと」と夫をたたえ、長女の葉菜さん(左)は「現役時代の父を見たことがある。とても格好よかった」と目を輝かせた。長男の泰我さん(右)も「家にいる父とは違う一面を見た」と話した。

3 千葉県実施概要(実施結果)



平野富広さん



広瀬伸一さん



櫻井昭宏さん



石原雅紀さん



川原秀仁さん



小林澄子さん



第1グループ1区間のフォトセッション



【グループランナー】NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス(東京ベイ浦安)のトーチキス



石井魁さん



金正奎さん



齊藤剣さん



中島進護さん



前田土芽さん



松尾将太郎さん



安田卓平さん



山口達也さん



境麻千子さん



石渡琢朗さん

第2グループ



鶴見修治さん



柳瀬朝子さん



西川千春さん



志村幸子さん



第1グループ2・4区間のフォトセッション



第2グループ3区間のフォトセッション

会場の様子



セレモニー会場となった松戸中央公園



各種受付



県立市原特別支援学校・県立夷隅特別支援学校の児童・生徒が育てた花



会場到着後、オリエンテーションを受けるランナーの皆さん

ステージ上で行うポーズを確認し合うランナー



ステージ脇の待機用テントで、前のグループのトーチキスの様子を見守るランナー



3 千葉県実施概要(実施結果)



五十嵐雅哉さん



川崎弘一さん



ステージ上でトーチキスをするランナー



山田孝行さん



水本圭一さん



石井孝さん



林清人さん



桑田憲吾さん



山本時夫さん

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：松戸市役所 議会棟

取材の流れを聞くランナーの皆さん



松戸市役所議会棟の入口



取材に応えるランナー



受付



つる みしゅうじ

鶴見修治さん

1960年ローマ、1964年東京オリンピックの体操男子団体金メダリスト



聖火ランナーは初めての経験で、体操の演技をしているときより緊張しました。未来へと進む子どもたちには、健康に留意して、そして目標、希望をかなえてほしいです。



成澤ツルノさん



小川久哉さん



谷岡真人さん



本村穰治さん



阿部晶さん



大波淳宏さん



都築則彦さん



藤崎季子さん



岡田秀一さん



甲斐義輝さん



並木清美さん



本橋佑哉さん



本澤美桜さん



第2グループ5区間のフォトセッション



齋藤向太さん



第2グループ6区間のフォトセッション

3 千葉県実施概要(実施結果)



よしだ かずこ
吉田和子さん(旧姓:沢松)
 1975年テニスのウィンブルドン選手権で女子ダブルス優勝(公財)吉田記念テニス研修センター評議員会会長

コロナ禍の中、とにかく大会が無事開催でき、無事終わることを願っています。日本の選手はもちろん、世界中から来られる選手の皆さんが全力を出せるようにと願って聖火をつなぎました。

第3グループ



吉田和子さん



今崎孝則さん



中島有紀子さん



田中優菜さん



ニフユス・ヨセウスさん



椎名遥玖さん



土佐祐子さん



松田里奈さん



白石桃香さん



上久保明美さん



萩原秀夫さん



坂本渚咲さん



第3グループ7区間のフォトセッション



田中拓進さん



吉橋康平さん



第3グループ8区間のフォトセッション



市田悠菜さん



牛尾充志さん



秋山哲男さん



村田功さん



岩井ますみさん



池田涼子さん



村山誠一さん



小林敏也さん



団長さん



小豆畑照清さん



地引佑介さん



山下彩夏さん



伊藤俊太さん



ハッサン・ナワールさん

最終聖火ランナーによる聖火皿への点火



聖火皿に聖火を灯す千葉県の最終ランナーのハッサン・ナワールさん



記念撮影を行うハッサン・ナワールさん(左から3人目)と登壇者(左から)河上県議会議員、松戸県議会議員、熊谷知事、木村松戸市議会議長、本郷谷松戸市長

このような貴重な体験をさせていただき、一生の思い出になりました。ありがとうございます。一人ひとりの思いが繋がった聖火リレーなので、最後までつなげてほしいです。

聖火ランナー代表インタビュー



ハッサン・ナワールさん

3日目最終聖火ランナー
 高校2年生(聖火リレー実施日時点)
 全日本中学校陸上競技選手権大会200m1位(2017-2019)、100m1位(2019)

Q. 千葉県最後のランナーでしたね。
 緊張しましたが、とても光栄なことを経験させていただいて、一生の思い出になりました。聖火リレーはオリンピックの大事なイベントなので、一人ひとりの思いが繋がって、オリンピックに出る選手たちに届いたらなと思いました。

Q. 陸上をされているそうですね。今後の目標は?
 最終的な目標は日本代表としてオリンピックの舞台で表彰台に立つ

ことです。

Q. どんなときに楽しさを感じますか?
 競い合った後にライバルと笑い合って「お疲れさま」って言えた時には、やりがいを感じます。

Q. 聖火ランナーとしてオリンピックに関わった感想は?
 貴重な体験をさせていただきました。次のオリンピックでは自分が選手として出場していけたらと思います。